

上の写真から見ると、r4igold3ds Deluxe editionゴールドカードは更に良いMicroSDスロットを持っていると思った。

2つカードの使用方法が同じです。3DS ROMを書き込んだMSDカードを挿入し、ニンテンドー3DSソフトを起動できる。

同じ所 : 3DS ROM起動の場合、一つmsdカード一つ3ds ROMのみ対応可、3ds ROMを置く用のMSDカードの容量が必ず3ds ROMのより大きい

ファームウェア偽装とリージョン制限解除、つまり日本版の本体で海外のタイトルを無事に起動できる

③カーネルの比較 : GATEWAY

3DSのファームウェア2.0は開発中。。NANDエミュレーター搭載、3DS最新ファームウェア6.3.0-12を楽しめる(次回のファームウェアアップデートより)

[r4igold3ds Deluxe edition](#) のファームウェア2.0は11月4日に発表された、最新3DS ROM対応出来る。

ファームウェア2.0を利用し3DSソフト起動のビデオもう公布された。

④対応バージョンについて : 目下、両者は全部V4.1-V4.5の制限を突破しない。ですが、今後のアップデートをサポートできる。

そして、GATEWAY 3DSと違い、r4igold3ds Deluxe editionは3DSとDSi本体に対応でき、最新のDSi、3DSゲーム対応可能

次は両者で3DSソフト運行の速度などについて比較するつもりです。続き注目ね。

3DSロム起動用カード : gateway 3ds VS r4igold3ds Deluxe edition

作者 : ndsplay

2014年 5月 22日(木曜日) 16:07 -

以上です。